

## 財務省第7入札等監視委員会 令和4年度第1回定例会議審議概要

開催日及び場所	令和4年9月13日(火) 金沢国税局大会議室	
委員	委員長 大野 尚弘 (金沢学院大学経営情報学部 教授) 委員 舟橋 秀明 (金沢大学人間社会研究域法学系 准教授) 委員 浮田 美穂 (弁護士法人兼六法律事務所)	
審議対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和4年6月30日	
契約の現状の説明	令和4年4月~令和4年6月の契約実績	
抽出案件	3件	(備考)
競争入札(公共工事)	1件	契約件名 : 令和4年度合同宿舎(単価契約)各所補修工事(福井地区) 契約相手方 : 明電設備株式会社 (法人番号 2210001004092) 契約金額 : 4,730,000円 契約締結日 : 令和4年4月1日 担当部局 : 北陸財務局
随意契約(公共工事)	-	
競争入札(物品役務等)	2件	契約件名 : 令和4年度国有財産物件調査業務(単価契約) 契約相手方 : 株式会社ホーヅ設計 (法人番号 1220001005826) 契約金額 : 2,838,000円 契約締結日 : 令和4年4月11日 担当部局 : 北陸財務局  契約件名 : データ入力委託業務(インハウス型) 契約相手方 : 株式会社石川コンピュータ・センター (法人番号 3220001000949) 契約金額 : 91,960,000円 契約締結日 : 令和4年6月21日 担当部局 : 金沢国税局
随意契約(物品役務等)	-	
応札(応募)業者数1者関連	-	
委員による意見・質問、それに対する回答等	以下のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	
その他	なし	

意見・質問	回答
<p><b>【契約一覧表】</b> ・北陸財務局</p> <p>なし</p> <p>・金沢国税局</p> <p>ガソリンの調達について、一者応札の理由及びどこのスタンドも同一単価なのか。</p> <p>封入業務について、単価がそれぞれ異なる理由は。</p>	<p>多くのブランドのガソリンスタンドで給油可能とするため、応札者が増加しない状況となっている。また、資源エネルギー庁が毎月公表する単価を基に算出した単価で、契約する全てのガソリンスタンドで給油が可能としている。</p> <p>所得税の申告書等、各対象物ごとに封入点数が異なるため。</p>
<p><b>【案件 1】</b> 「令和4年度合同宿舎(単価契約)各所補修工事(福井地区)」</p> <p>契約相手方 : 明電設備株式会社 (法人番号 2210001004092)</p> <p>契約金額 : 4,730,000円</p> <p>契約締結日 : 令和4年4月1日</p> <p>担当部局 : 北陸財務局</p> <p>今回1者応札であり、ここ数年同じ業者が落札しているようだが、他の業者は入札に参加しても落札できないと思っているのではないか。</p> <p>入札公告は新聞に掲載されているようであるが、業者への周知についてほかに実施していることはあるか。</p>	<p>参加しなかった業者に確認したところ、参加に対しては消極的な意見ではなかった。 今回は公告を見逃したようである。</p> <p>入札公告日に財務局ホームページのトップや調達情報ページに新着情報として掲載され、また、近年はフェイスブックやツイッターにも投稿している。 また、10年ほど前から、配信希望のあった業者等に対し週2回定期で「調達情報メールマガジン」の配信を行っている。 今後もより一層の周知を検討していきたい。</p>

意見・質問	回答
<p><b>【案件 2】</b> 「令和4年度国有財産物件調査業務(単価契約)」</p> <p>契約相手方 :株式会社ホーजू設計 (法人番号 1220001005826)</p> <p>契約金額 :2,838,000円</p> <p>契約締結日 :令和4年4月11日</p> <p>担当部局 :北陸財務局</p> <p>入札参加資格において、「役務の提供等」「測量」「土地家屋調査」等とあるが、それぞれが担当する業務があるのか。</p> <p>本件業務で作成する図面と測量図との違いは、登記に用いる図面か否かということか。 境界立会もするのか。</p> <p>単価契約ということだが、本件のような調査は業界で価格が決まっているのではないか。</p> <p>入札公告の際には調査対象物件は決まっているのか。</p> <p>建物を調査する理由は何か。</p>	<p>物件調査の業務内容は、法令規制等の調査のほか現地調査に基づく図面作成業務もあるため、「役務の提供等」のほか「土地家屋調査」等まで広げているもの。</p> <p>本件は物件調書を作るために作成するものであり、測量はすでに終了している。 入札の際に物件の内容を詳細に説明するため、重要事項説明等に用いる図面を作成するものである。 境界立会は終了している。</p> <p>現地調査や法令上の制限の調査など各種調査があり、定められた価格はない。</p> <p>入札公告では物件の所在は明示していないが、土地や建物の面積単位ごとの予定件数は明示している。</p> <p>築年数や修繕履歴、宿舍であれば間取り図などの情報を調書として作成するためである。</p>
<p><b>【案件 3】</b> 「データ入力委託業務(インハウス型)」</p> <p>契約相手方 :株式会社石川コンピュータ・センター (法人番号 3220001000949)</p> <p>予定調達総額 :91,960,000円</p> <p>契約締結日 :令和4年6月21日</p> <p>担当部局 :金沢国税局</p> <p>データ入力単価には、業界内の相場があると思うが、応札業者により単価が大きく異なる理由は。</p> <p>AI-OCRの場合、2回目の入力が必要ないのではないか。</p>	<p>本案件は、当局の事務室内での入力を求めていることから、交通費等を諸費用として、それぞれ加算したと思われる。</p> <p>正確性を確保するため、2回目の入力を行うこととしている。AI-OCRの正確性の向上やe-Taxの利用状況を踏まえ、業務の必要性を検討して行く。</p>